

農地・水・環境保全だより 第19号

編集・発行 三重県農地・水・環境保全向上対策協議会

松阪地域「農業の多面的機能維持向上活動のつどい」開催

平成26年10月22日（水）に多気町民文化会館において、松阪管内で多面的機能支払に取り組んでいる活動組織、今年度から取り組む活動組織から200名余りが参加して松阪地域「農業の多面的機能維持向上活動のつどい」が盛大に開催されました。

このつどいは、本年度から多面的機能支払となり、松阪管内でも新たに数多くの活動組織がこの活動に取り組むことになりましたので、各活動組織の交流を深めることを目的に開催されました。



前川副所長 主催者挨拶

主催者を代表し三重県松阪農林事務所の前川昭広副所長の挨拶、来賓として三重県農林水産部平野繁農業基盤整備課長、多気町伊藤智巳副町長の挨拶に続き、多気町勢和地域資源保全・活用協議会の森本有紀氏、多気町立勢和図書館の林千智氏による「多面的機能維持向上活動とコミュニティスクールの取り組み」と題し、地域資源を活用した新たにに取り組んでいるコミュニティスクールの推進（学校教育との連携）についての講演の後、管内取り組み事例発表として松阪市より伊勢寺地域資源保全向上活動をする会の新山勝保氏、明和町より明和町農水商工課の黒坂秀利氏、大台町より茂原環境保全協議会の吉田國重氏の発表がありました。



多気町勢和～ 森本有紀氏



伊勢寺地域～ 新山勝保氏



明和町 黒坂秀利氏



茂原環境～ 吉田國重氏

その後、会場設営のため休憩がありその間、参加者はロビーに展示された各活動組織の活動内容を掲示したポスターを熱心に見学し、その活動組織の方に質問されていました。



活発なグループトーク

その後、会場設営が終わった大ホールにて、20名程度のグループに分かれたグループトークやフリートークが行われ、各参加者とも自分の組織の紹介や、活動で困っていることなど熱いトークが交わされ、このつどいの目的である各活動組織の交流が図れた有意義なイベントとなりました。



ポスターを見入る参加者

最後に、三重県松阪農林事務所辻森芳宜農村基盤室長の閉会の挨拶で盛会に閉会しました。

三重県農地・水・環境保全向上対策協議会

〈事務局だよ！〉

12月13日（土）に多面的機能支払 （農地・水・環境保全向上）第7回みえのつどい 開催！！

日時：平成26年12月13日（土）13：00～16：00

場所：三重県津市一身田上津部田1234
三重県総合文化センター 中ホール、レセプションルーム、セミナー室A他

プログラム（案）

◎全体会・・・13：00～14：00

- ・優秀活動表彰、活動紹介
- ・野良着のファッションショー

◎分科会・・・14：30～16：00

テーマ別に分科会に分かれていただき、参加される活動組織の皆様方に参考となる実演研修・意見交換等を計画しております。

- ・第1分科会（テーマ：環境啓発、都市交流）
- ・第2分科会（テーマ：補修メンテナンス）
- ・第3分科会（テーマ：地域コミュニティ）
- ・第4分科会（テーマ：農村環境）

※プログラム内容は変更される場合がありますので、ご了解下さい。

詳しいことは、市町、各活動組織へ後日案内するとともに、ホームページ「三重県農地・水・環境保全向上対策協議会」にアップします。

平成26年度 優秀活動表彰応募のお願い

毎年開催しております多面的機能支払（農地・水・環境保全向上）みえのつどい（今年は、平成26年12月13日に開催）において優秀活動表彰を行います。応募方法は、自薦他薦を問いませんが、市町からの推薦をいただいてからの応募とさせていただきます。

◇応募方法

・同封の活動概要（応募様式は協議会のホームページ（「みえのつどい」から入って優秀活動表彰の別添概要【優秀活動組織紹介】）又は、市町担当者から入手して下さい。）と、活動概要を補足する資料（例えば広報活動で使用したものなど既存のもので、A4サイズ5枚程度まで（様式は問いません））をまとめていただき、市町の多面的機能支払担当へ提出して下さい。

◇応募部門

・「施設部門」、「農村環境部門」、「コミュニティ部門」、「パブリシティ部門」の4部門から1つ選択していただき応募して下さい。部門内容は、次のとおりです。

【施設部門】

- ①農業用施設の維持補修等作業の大部分を自主施工で実施しているか
- ②施工後の施設を適切に維持保全しているか

三重県農地・水・環境保全向上対策協議会

【農村環境部門】

- ①自然の豊かさ、美しい景観をもつ農村環境を地域ぐるみで維持保全しているか
- ②今後の維持保全活動が継続できうるものか

【コミュニティ部門】

- ①当該活動へのさまざまな団体による参加や参加者数が多いなど地域ぐるみの活動を実施しているか
- ②コミュニティの向上に繋がる活動が定着し、今後も継続できうるものか

【パブリシティ部門】

- ①該活動に関する情報を積極的に発信し、広報、普及啓発を行っているか
- ②広報、普及啓発活動が定着し、今後も継続できうるものか

◇応募〆切

- ・各市町への提出〆切は、市町担当に確認をお願いします。
（なお、県への〆切は11月20日（木）となっています。）
- ・詳細の方法につきましては、事務局へ問い合わせして下さい。

事 務 担 当
三重県農地・水・環境保全向上対策協議会（水土里ネットみえ内）
電話059-226-4824 庄村、山下

三重県 農林水産部 農業基盤整備課 農地水保全班
電話059-224-2551 永井、伊藤

＜県内の活動紹介＞

第11回「めだか祭り」が開催されました
【三和集落資源エコ隊】（員弁郡東員町）



観察する子供たち

去る7月25日（土）に三和集落資源エコ隊が協賛し、「自然と子供と楽しもう」をテーマに「第11回めだか祭り」が、めだかの学校付近で開催され、地域の親子連れや子供たちで賑わった。
この日は、天候にも恵まれ、たくさんの親子連れや子供たちが訪れ、楽しい時間を過ごした。

ビオトープ（めだか池）では、子供たちが元気よく泳ぐメダカやおたまじゃくしを目で追いつつ、大きな歓声を上げていた。

また、会場付近には、水土里ネットタケル、地元自治会が中心となり多数のブースが出展され、さらにいろいろな催し物が行われ、めだか祭りを大いに盛り上げた。

三重県農地・水・環境保全向上対策協議会

三和集落資源エコ隊では、今後も「めだか祭り」を地域活動として支援していき、地域住民にPRしていく予定である。



メダカ池を散策する来場者



賑わいを見せる会場

県下各地にて、コスモスまつりを開催

10月11、12日の両日にわたって、各地でコスモスまつりが開催されました。

三連休であったため、13日（体育の日）に予定していました活動組織さんも、台風19号の影響で急遽日程を繰り上げて開催し、訪れた方々は、秋の暖かい一日を楽しく過ごしていました。

どの地域も、朝早くから準備に追われていました役員の皆様、たいへんお疲れさまでした。



【安部集落活動組織】
（津市安濃町安部）



【田光資源と環境を守る会】
（三重郡菰野町田光）



【コスモスの里比自岐保全協議会】
（伊賀市比自岐）



【うがわら自然を守る会】
（三重郡菰野町川北）



【依那具の環境を守る会】
（伊賀市依那具）

三重県農地・水・環境保全向上対策協議会